Oh! E_NEUS

大井ニュース

VOL.153

2020年5月20日発行 ●発行人/田中俊二 ●発行所/大井産業株式会社 〒813-0062 福岡市東区松島3丁目27番19号 Phone 092-626-5315



contents

▶ トピックス	02
ペイント情報	04
ボディショップニュース	06
■今月の推奨品	13
人生訓·経営訓	14

新型コロナウイルス感染に関しての弊社の取り組み対応について

大井産業株式会社といたしましては、現在、社内マニュアルに沿った感染防止対策を徹底していますが、万が一、新型コロナウイルスに従業員が感染した場合は下記の対応をとらせていただきます。 尚、対応に関しては、保健所の対応マニュアルに準拠した対応となります。

弊社といたしましては、今後も感染予防の取り組みを全社一丸となって行う所存です。

緊急時には何かとご不便をおかけする可能性もありますが、最善の努力をしてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

- ●弊社が現在実施している対策に関して
- ①マスク着用の徹底 ②手洗い・消毒の徹底 ③各事業所の時差出勤の奨励
- ④ユーザー様訪問時の滞在時間の短縮(事務所への出入りを控える)
- ●弊社従業員が新型コロナウイルスにて陽性と判断された場合の対応に関して
- ①保健所の指示に従い、当該営業所を3日~10日停止する。
- ②事前に選定していた消毒業者に消毒を依頼する。
- ③近隣営業所より複数名を派遣し、可能な範囲で業務を遂行する。
- ④電話等でご連絡をさせていただき、可能な範囲での配達、発送にて出荷させていただく。

日整連、2019年度 「自動車分解整備業実態調査」 結果の概要を公表

日本自動車整備振興会連合会 (日整連) はこのほど、平成 31 年度 (2019 年度) の「自動車分解整備業実態調査」結果の 概要を公表した。なお今回の調査結果は 2019 年 6 月末時点のデータで、そのうち売上高などは同年 6 月末時点に最も近い決算期分の数値を基にしており、実質的には 2018 年 4 月~2019 年 3 月の実績となる。

それによると、総整備売上高は前年度 比 1.7%・921 億円増の 56,216 億円と 3 年連続の増加となった (表 1)。業態別で は専業整備工場が同 0.4%・80 億円増の 1 兆 9,444 億円、兼業整備工場が同 1.7%・ 117 億円増の 6,830 億円、ディーラー が同 2.8%・745 億円増の 2 兆 7,672 億 円、自家整備工場が同 0.9%・21 億円減 の 2,270 億円だった。

作業内容別で全業態合計の売上高を見ると、自家用乗用車が対象となる「2年車検整備」が同 0.4%・66億円減の 1 兆6,246億円、「1年車検整備」が同 4.6%・264億円増の 5,959億円、「定期点検整備合計」が同 3.4%・123億円増の 3,773億円、「事故整備」は同 5.3%・573億円増の 1 兆 1,356億円、「その他整備」が同 0.1%・27億円増の 1 兆 8,882億円。

今回調査時点での事業場数は、前年度 比 278 事業場減 (0.3%減) の 91,605 で、 4 年連続の減少 (グラフ 1)。一方、指定 工場数は同 12 事業場増となる 30,087 だった。

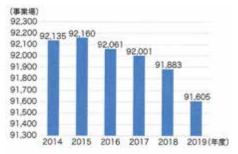
整備関係従業員数は 536,493 人で、前年度より 1,075 人 (0.2%) 増加した。一方、整備要員数 (グラフ 2) は 399,135 人 (同 239 人・0.1% 減) で、そのうち女性は 17,409 人 (同 86 人増)。整備士数は 336,897 人 (同 1,541 人・0.5% 減)で、そのうち女性は 10,258 人 (同 347 人減)となった。

整備要員の平均年齢(自家除く)は 45.5歳で前年度と比較すると0.2歳上昇した。整備要員1人当たりの年間整備売上高(自家除く)は、前年度比1.7%増の1,416万6千円。業態別では専業整備工場が964万7千円(同0.7%増)、兼業整備工場が1,098万2千円(同1.7%増)、ディーラーが2,363万5千円(同1.8%増)だった。また、整備要員1人当たりの年間平均給与は392万4千円で0.3%増加した。

総整備売上高が3年連続で増加するなど、整備工場の経営環境は堅調な推移を示しているものの、その経営を支える整

備要員数は減少傾向が継続しており、さらにその平均年齢が上昇し続けている実態が明らかになった。

グラフ1 事業場(工場)数の推移



グラフ2 整備要員数と年齢の推移

※()内はうち整備士数

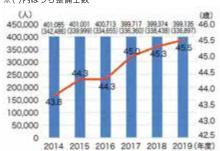


表1 2019年度 自動車分解整備業実態調査結果

(単位/億円)

作業内容			車検整備		定期点検整備			事	フの仏教/#	Δ≞⊥		
業態		2年	1年	小計	1年	6ヵ月	3ヵ月	計	事故整備	その他整備 合計	Tai	
		売上高	8,098	3,986	12,084	528	151	359	1,038	5,408	7,744	26,274
	計	増減額	+6	±0	+6	+37	+1	+9	+47	+195	-51	+197
		増減比	+0.1%	±0.0%	±0.0%	+7.5%	+0.7%	+2.6%	+4.7%	+3.7%	-0.7%	+0.8%
		売上高	5,639	3,364	9,003	350	117	311	778	4,083	5,580	19,444
専・兼業	専業	増減額	+4	-25	-21	+40	+1	+1	+42	+152	-93	+80
		増減比	+0.1%	-0.7%	-0.2%	+12.9%	+0.9%	+0.3%	+5.7%	+3.9%	-1.6%	+0.4%
	兼業	売上高	2,459	622	3,081	178	34	48	260	1,325	2,164	6,830
		増減額	+2	+25	+27	-3	±0	+8	+5	+43	+42	+117
		増減比	+0.1%	+4.2%	+0.9%	-1.7%	±0.0%	+20.0%	+2.0%	+3.4%	+2.0%	+1.7%
		売上高	7,444	1,633	9,077	2,075	360	249	2,684	5,507	10,404	27,672
ディー	-ラー	増減額	-42	+233	+191	+29	+37	+61	+127	+391	+36	+745
			-0.6%	+16.6%	+2.1%	+1.4%	+11.5%	+32.4%	+5.0%	+7.6%	+0.3%	+2.8%
自	家	売上高	704	340	1,044	39	2	10	51	441	734	2,270
		売上高	16,246	5,959	22,205	2,642	513	618	3,773	11,356	18,882	56,216
合	計	増減額	-66	+264	+198	+43	+15	+65	+123	+573	+27	+921
		増減比	-0.4%	+4.6%	+0.9%	+1.7%	+3.0%	+11.8%	+3.4%	+5.3%	+0.1%	+1.7%



この度、装いも新たにラインナップを拡充させた ネオウォーターベースを皆様にご提案します。 "進化形"環境対応型 1液水性ベースコート ネオウォーターベースを是非、実感してください!



商品に関する詳しい情報は、ロックペイントホームページ内 商品カタログ または、 TDS(テクニカルデータシート)よりご覧いただくか、幣社担当営業までお問い合わせください。

Friendly

日本ペイント《COLOBO》

《naxイーキューブ カラボ》は次世代コン ピューター調色システム。

【製品コンセプト】

OEASY

だれでも簡単に操作可能。調色知識の習 得など人材育成に貢献

EXITING

特殊色の計算も可能。ユーザーデータを パソコン内に蓄積できる

●ECOLOGY

塗料ロスの削減。高いメンテナンス性



測色機、新時代

正確性向上、作業効率アップのために。

デジタル技術の普及もあり急速に進化を続けている測色技術。 経験と時間が必要となる調色技術の汎用化、作業のスピードアップ、 塗装スタッフの健康への配慮、人手不足への対応などにつながることが 期待され、既に世界中の多くの工場で採用されている。

ロックペイント《Dr.ROCK IV》





ドクターロックIVクラウドシステムは、測色計(ロックオンII)及び各種機器を用いて支援するクラウドコンピューティング調色システムです。

より進化したROCKONIIスペクトロフォトメーター(多角度分光測色計)の特徴は

- ●ポータブル性にすぐれた機能的かつ先 進的な軽量コンパクトデザイン
- ●リチウムイオン充電式内臓バッテリー
- ●パワーLED光源搭載
- ●シンプル測定プロセス

etc.

お問合せは各エリア担当まで http://ohigroup.jp

BASF 《Colortronic2》

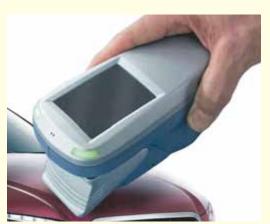


コンピューターを使用した測色機、カラー マッチングシステムのパイオニアR-Mが 提供する最新モデル。20万色以上のデー タベースから適切な処方を選択

【特徴】

- ●限界がある人間の目に代わって、より素 早く正確な判断をすることが可能
- ●常にオンラインで世界中の新しいデー 夕を取り込むことができます
- ●どなたでも簡単に操作ができ、作業量・ 廃棄量、コストの管理が可能です

アクゾノーベル《オートマチックビジョン》







《オートマチックビジョン》は最先端のデ ジタル技術を駆使した測色機。

【特徴】

- ●日本語タッチパネル搭載
- ●2回の計測で測色完了
- ●測色レンズ部分が小さく、曲面での測 色も可能
- ●約420g

ミキシット(デジタルカラー情報検索シス テム)、デジタルスケールEVO1と合わせて 使用すればより効率・正確性がアップ

アクサルタ《アクワイヤ クアンタム EFX 》





軽量かつメタリックやパールの粒子を高 精度認識できる最新テクノロジーが搭載 された測色機。特徴は①新しいテクノロジ ーとデザイン②ダウンサイズと軽量化さ れた本体③判り易く簡単な操作④バック ライト付のカラー液晶操作画面⑤測色状 態を表示するLEDライト⑥充電可能な バッテリー⑦機能性が高いベースユニッ ト(スマートクレードル)⑧最新の測色テ クノロジー ⑨同時に光輝材の粗さを測色 ⑩Wi-Fi機能搭載

Oh! E 大井産業 株式会社



アフターマーケットレポート

政府が発信する法令、塗料材料や最新機器、業界の動向など 塗装やカーリペアに関する様々な情報をお届けします。



日塗工、2020年度の塗料需要予測を発表

日本塗料工業会(毛利訓士会長)はこ のほど、2020年度の塗料需要予測(表 1) を発表した。

これは公表されている政府、民間の経 済見通し及び主要需要産業の 2020 年 度の景気動向予測や、業績予測アンケー 卜などから推測したもの。なお、本調査 は2月上旬に実施しており、新型コロナ ウイルスの影響は織り込まれていないた め、日塗工は2020年度の需要について 「今回の予測値を下回る見込み」との見 解を示している。

新型コロナウイルスの影響を織り込む 前の時点の予測値でも、2020年度の塗 料需要は127万3千トンと予測されてお り、2019年度の需要実績見込みである 130万2千トンと比較して2.2%減少し ていた。

産業区分別に見ると、「道路車両・補修」 の需要は「衝突防止機能の拡充と高度化 が一層進み、緩やかに補修塗料の需要減 少が続く」との予想から、前年度比 1.4% マイナスとなる 3万2千トンと見込まれ ている。「道路車両・新車」においても、 自動車国内販売数が減少するとの予想を 受け、同比 4% マイナスの 22 万 4 千ト ンとの予測が示された。

その他産業を見ても、五輪需要の反動 減や世界経済減速などの懸念から、「路 面標示」以外すべての産業区分で前年度 を下回るとの予想が示されている。新 型コロナウイルスの感染拡大は続いてお り、その経済的損失は多岐にわたるため、 塗料需要においても多くの産業区分で大 きな影響が現れると考えられる。

2019年の塗料出荷数量及び金額の月 間推移はグラフ1の通り。前年と年間の 合計値を比較すると、出荷数量は 3.1%、 出荷金額は1.6%、いずれも減少していた。

表1 2020年度 塗料需要予測

出典/日本塗料工業会Webサイト

出荷金額

50,000

40,000

53,510

12月

需要産業区分		2019 年度需要実績	2020 年度予測数量	前年度比(%)		
		※見込み(千トン)	※見込み(千トン) (千トン)			
建物		343	338	98.6%		
建築資材		66	65	98.2%		
構造物		73	73 72			
船舶		109	106	97.4%		
道路車両	新車	234	224	96.0%		
担始 早间	補修	33	32	98.6%		
電気機械		32	32	98.7%		
機械		52 49		95.8%		
金属製品	金属製品		3 [] [] [] [] [] [] [] [] [] [96	98.1%
木工製品		14	14	98.0%		
家庭用		26	26	98.8%		
輸出		61	60	97.7%		
路面標示		78	79	101.2%		
その他		83	79	95.0%		
合計		1,302	1,273	97.8%		



7月

52,317

8月

9月

10月

11月

6 Oh!E-NEWS

50,000 -

52,973

1月

2月

3月

4月

5月

6月

出荷数量



自販連、2020年度定時総会を開催

日本自動車販売協会連合会は 2 月 21 日、東京プリンスホテル(東京都港区) で 2020 年度定時総会を開催。役員改選 の結果、会長に加藤和夫氏(ホンダ東京 西)が、小関眞一前会長が理事相談役に 就任した。

2月25日には日本自動車会館(同区)で記者会見を開き、①経営の安定的発展、②車体課税の負担軽減・簡素化の実現、③登録事業体制の整備、④地域支援活動への助成、⑤交通安全・環境対策、⑥コンプライアンス等の確保、⑦統計情報の充実、⑧広報活動の充実の8項目からなる、2020年度事業計画を発表した。

加藤会長は「昨年の登録車新車販売台数は328万4,870台と2年連続で減少したものの、8年連続で300万台を超えることができた。10月に消費増税が行われたが、一方で、我々自動車販売業界における長年の悲願であった、自動車税の恒久的な引き下げが実現している。しかしながら、依然としてユーザーの重税感に変わりはない。歴代会長が尽力してきた自動車税制問題の抜本的な解決に向け、引き続き全力を傾注していく」と所信を表明した。

さらに「今、我々自動車業界はまさに 100年に一度の大変革期に直面してい る。私ども自動車販売業界としても、車 社会からモビリティ社会への変化等、急 速に多様化する環境の中で、多角的な視 野に立った経営が求められるとともに、 顧客のニーズ、市場の流れを的確に把握 し、新しい時代に即した経営をしていく ことが重要となる。改めて、お客様本位 の経営に徹し、顧客満足度の一層の向上 に努めるとともに、会員が取り組む地域 支援活動やサポカー補助金制度の推進な ど、地域活性化、国民生活の向上に貢献 していく」と述べ、自動車販売業に対し て自動車技術・市場の変化を受けた対応 が求められているとの認識を示した。



DRPネットワーク、全国大会を開催

DRP ネットワークは2月26日、帝国ホテル(東京都千代田区)で令和2年度全国大会を開催した。

冒頭、挨拶に立った津島信一代表取締役は同社が創業 20 周年を迎えたことを報告し、これまでの歩みを振り返ると共に来場者に向けて感謝の意を表した。一方で、近年の業界環境については「特定整備、OBD車検の導入、後継者・人材不足の問題など、クリアすべき課題が山

積している」との認識を示し、「DRPネットワークは理念である"One for All, All for One"の精神で、本部と工場また工場同士がさらに結束し、明確な目標を持ち難局を乗り越えていく」との決意を表明した。

続いて登壇した岡本貞雄取締役会長が、2019年度の実績として入庫誘導台数が29,589台(対前年比97%)、車検紹介台数が422台(同111%)、加盟店

工場数は 488 社 (同 12 社減)となったことを報告。また 2020 年度の目標として、加盟店工場数 650 社、入庫誘導台数 34,000 台、車検紹介台数 485 台を掲げるとともに、加盟店工場会主導による 3 委員会の活性化、同社が運営するネットワン君レンタカーを 100 台導入、本部と加盟店工場間の情報伝達Web 化システムの導入、「テュフ認証」100 社取得などの施策が示された。

塩害ガード

車両下部防錆システム

車両総合防錆システム塩害ガード塩害防止用車体下部保護塗料



イチネンケミカルズの塩害ガードは豊富なラインナップ!

塩害ガードなら油性タイプ5色 水性1色

塩害ガードは、促進腐食試験(※)で好結果を得られましたので国土交通省の凍結防止 剤撒布車のメンテナンス資料に推奨塗料の一つとして紹介されました。

※一般社団法人日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所における試験



塗布した試験板を曲げても割れや剥がれなく強力な密着力と柔軟性を実現しました※印刷色のため現物と異なる場合があります。



株式会社 イチネン ケミカルズ株式会社 イチネン MTM

福岡市博多区豊2-5-7

TEL:092-472-2067 FAX:092-472-6299

TEL:092-471-1191 FAX:092-481-1364



特定整備制度始まる

自動運行装置にかかわる作業のほか、 衝突被害軽減ブレーキやレーンキープ機 能に用いられている前方検知用センサー 及びそれらが取り付けられているフロン トガラスやバンパーなどの脱着・取替作 業をする事業者に対し、整備認証資格の 取得を求める特定整備制度が、4月1日 より施行された。

これに伴い、国土交通省はWebサイトで、カーメーカー各社が電子制御装置整備対象車両を提示している特設サイトへのリンク一覧を公表した。また、日本自動車機械器具工業会のWebサイトでは、電子制御装置整備認証事業場の要件として保有が義務付けられている整備用スキャンツールについて、カーメーカーまたはツールメーカーが基準適合性を確認したスキャンツールのリストを公表し

ている

乗用車における衝突被害軽減ブレーキの保安基準については、本年1月31日に公布・施行された保安基準の細目を定める告示等の一部改正によって定められ、2021年より順次装着義務化が進められることとなった。保安基準が定められる前に生産された現行車種においては、搭載している衝突被害軽減ブレーキのすべてが保安基準を満たしているとは限らない。電子制御装置整備においては、保安基準が設定されている装置を備える車両が対象となるため、現行車種が対象となるかは各車が備えている装置によって異なる。

なお、レーンキープ機能については 2017年に保安基準が定められており、 同機能を有する自動車については新型 車で 2019 年 10 月から、継続生産車は 2021 年 4 月から保安基準への対応が必 要である (装着義務はなし)。

4月1日以降に電子制御装置整備を行うためには、認証の取得が必要となる(4年間の経過措置は設けられている)。電子制御装置整備認証を取得していない事業場においては、未認証行為を行わないよう、入庫した車両が対象車種か否かを確認する必要がある。

なお、同制度施行前に国土交通省が開催を予定していた関係事業者向けの説明会は、新型コロナウイルスの影響により複数会場で延期となった。これを受けて国土交通省では、同制度への説明を求める関係事業者に対しては、各地区の運輸支局にて個別に対応する方針としている。

電子制御装置整備認証基準の概要

	電子制御装置点検整備作業場	床面は平滑であること
設備	电丁削脚表直点快管拥作未场	※面積は対象とする自動車の種類ごとに設定
	車両置き場	※面積は対象とする自動車の種類ごとに設定
	作業計器(保有義務)	水準器
	点検計器および点検装置(保有義務)	整備用スキャンツール(性能及び機能要件を規定)
設備機器	整備に必要な情報の入手(義務)	点検・整備に係る情報(機器を含む)を入手できる体制
	スの仏(白新宝仁壮哭に四2)	自動運行装置を装備した自動車の自動運行装置の点検・整備に必要な技術情報を
	その他(自動運行装置に限る)	入手できること
	工員数	2人以上
	自動車整備士の最低要件	「1級(二輪を除く)」or
工員要件		「《1 級(二輪)or 2 級整備士 or 車体整備士 or 電気装置整備士》+ 講習」が 1 人以上
上貝安什 	自動車整備士保有割合	1/4 以上(1 級 or 2 級 or 3 級 or 車体整備士 or 電気装置整備士数/全工員数)
	数供子バネの次枚亜件	「1級(二輪を除く)」or
	整備主任者の資格要件 	「《1級(二輪)or 2級整備士 or 車体整備士 or 電気装置整備士》+講習」



Solar #式会社 ソーラー

九州営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-11-14 電話(092)411-1572 神戸(本社) / 東京 / 名古屋 http://www.kobe-solar.co.jp お気軽にお問い合わせください。



損保料率機構、「損害保険料率算出機構統計集」を発表

損害保険料率算出機構はこのほど、「損 害保険料率算出機構統計集」2018年度 版を発表した。同統計は損保料率機構が 参考純率または基準料率を算出してい る、任意自動車保険、火災保険、傷害保険、 自動車損害賠償責任保険、地震保険に関 するデータについて集計したもの。この 中から、任意自動車保険の収支や支払い 件数の推移などについて紹介する。

2018年度の任意自動車保険の収入保 険料は3兆8,726億円で、前年度より 531 億円 (14%) 減少した。一方、支払 い保険金) は 1 兆 9.955 億円で 857 億 円(4.5%)増加している。

支払い保険金の内訳について補償種目 別に見ると、対人賠償、搭乗者傷害、人 身傷害の支払い保険金は前年度より減少 しており、対物賠償はほぼ横ばいだった。 その一方で、車両保険の支払い保険金は 約 7,564 億円となり、前年度から 1,022 億円以上(15.6%)も増加している。こ の増加額は全体の増加額を上回ってお り、2018年度に支払い保険金が増加し た要因は、車両保険にあることが分かる。

2018年度は、9月上旬に近畿地方を 中心として甚大な被害をもたらした台風 21 号をはじめ、9 月下旬の台風 24 号、7 月豪雨など、大型の災害が相次いだ年で あった。特に台風21号による被害では、 車両保険の支払い台数が113,915台、支 払い保険金が 780 億円と、風水災害にお いて過去最大規模となる保険金支払いに 至っている。

保険金支払い件数・金額を都道府県別 に見ると、台風21号で被害の大きかっ た大阪府や兵庫県、7月豪雨で甚大な被 害を受けた岡山県、広島県などで、支払 い金額が前年度より 10% 以上増加して いる。このことからも、車両保険の支払 い金額増加の大きな要因の一つに、大規 模災害の発生があることが分かる。

なお、2019年に発生した風水害によ る車両保険の支払い保険金(3月19日 時点における日本損害保険協会の発表よ り) はそれぞれ、台風 15号・241 億円、 台風 19号・636 億円、10月豪雨・77 億円と、2018年に迫る規模となってお り、最近の災害が近年類を見ない規模・ 頻度で発生していることが、保険金の支 払い動向からも読み取れる。

自動車保有車両数と車両保険の付保台 数より算出した、都道府県別の車両保険 普及率を見ると全国合計の車両保険普及 率は45.1%で、前年度から0.7%増加 していた。普及率が高い都道府県は愛知 県(585%)、岐阜県(57.7%)、大阪府 (50.2%)。低いのは沖縄県(27.8%)、山 梨県(31.5%)、高知県(31.5%)だった。

アクゾ、アジア市場向けの速乾型クリヤーを発売

アクゾノーベルコーティングはこのほ ど、従来より乾燥時間を短縮した3:1 速乾クリヤー「オートクリヤープロエク スプレス」を発売した。同製品は同社の 速乾ウレタン「オートクリヤープロ」の 改良品。アジア圏のような多湿な環境下 での生産性アップを主眼に置き、作業性 の改善や乾燥時間の短縮などが図られ た。

小面積の補修から全塗装まで対応。ツ ヤ残りの良さと磨きやすさにも配慮さ れ、塗装作業全体の効率化に寄与する。

同時発売となった超速乾型の希釈剤 「プラスリデューサー エクスプレスドラ

イ」との組み合わせにより、速乾時間は 20℃×40分、60℃×15分と、従来よ り半減させることも可能。

混合比(容積比)は3:1。2回塗り で仕上がり、コート間のフラッシュオフ タイムは 25℃×5分。容量は 5ℓ。





「新型コロナウイルスで先は読み込めない」~自工会・豊田会長

日本自動車工業会は3月19日、ベルサール御成門タワー(東京都港区)で豊田章男会長の定例記者会見を開催した。

今回、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、会場の記者数を限定し、初めてのネット中継を行った。また、例年の同時期に発表される次年度の国内販売台数の見通しに関しても、新型コロナウイルスの影響を踏まえ、発表は見合わせとなった。

冒頭、豊田会長は新型コロナウイルス 感染拡大に触れ、「急激な人とモノの動 きの停滞は経済に大打撃を与え、自動車 生産面、販売面でも大きな影響が出てい る。生産の継続、挽回を目指しているが、 多くのお客様への納車が遅れており、迷 惑を掛けてしまっていることをおわびする」と陳謝し、「先が見えない、何が正解か分からない今の状況下で、まずは決断をして実行していくしかない。1日でも早い収束を願い、力を尽くしていく」と述べた。

また、「ここまで世の中が大きく変わる状況になってしまうとは正直思っていなかった」と話すとともに、「自動車業界は世の中の流れについていけるのか見つめ直す時期が来ている。このような状況下で今までは見えてこなかった課題が見つかった。これらの課題を着実に乗り越え、笑顔の未来を目指していきたい」と決意を示した。

質疑応答では、新型コロナウイルスの

欧州やアメリカへの蔓延を踏まえた世界 経済の低迷への懸念と自動車業界の見通 しについて聞かれ、「中国での日本の大 型車、乗用車及び二輪車の新車販売は1 月に20%減、2月には80%減となった。 国内での新車販売状況は1月、2月とも に10%程度落ち込んでいたが、3月はこ の状況を鑑みて需給調整を始めている」 とし、「新型コロナウイルスの感染がピー クなのか収束に向かっているのかは各国 によって違う。そのため、自動車メーカー としてグローバルに事業を行っている観 点から、先は読み込めない」と見解を述べた。



BASF、2019年の自動車カラーレポートを発表

ドイツ・BASFのコーティング事業部はこのほど、新車車体向けの「BASF自動車用OEM塗料カラーレポート2019」を公表。それによると世界で生産された車両の約4割がホワイトだったことが分かった。

ホワイトに次ぐ人気を誇るのはブラック(シェア 16%)。以下、グレー(同13%)、シルバー(同10%)と続く。無彩色の比率は 78% に達しており、前年と比較してほぼ横ばい。ただしホワイト

のみ若干ながらシェアを下げ、シルバー の人気がやや上昇した。

一方、有彩色ではブルー(同9%)の 人気が高まっており、有彩色の中で唯一 シェアを広げた。特に、アジア太平洋(同7%)ならびにヨーロッパ・中東・アフ リカ(同11%)で人気が上昇、各地域 ではコバルトブルーのような高彩度なブ ルー、明度が高いクリアなブルーが好ま れている。

同書では、アジア太平洋地域に属する

3ヵ国(中国、インド、日本)のシェア についても言及。各国ともホワイトの比 率がトップであるが、特に中国では 61% と圧倒的な人気を示した。

日本は他の2ヵ国と比べてホワイトが 占める割合が最も低い一方、イエロー、 グリーンが3ヵ国の中で唯一ランクイン するなど、塗色に関して多様な選択肢を 持つことが示された。





日整連、令和2年度事業計画を発表

日本自動車整備振興会連合会(竹林武 一会長、日整連)は2月17日、令和2 年度(2020年度)の事業計画を発表した。 同年度の主要事業4項目は次の通り。

1. 人材不足への対応

- (1) 整備士確保対策の推進
- ・自動車整備士 PR 広告の実施
- ・高等学校への二種養成施設の PR
- ・職場体験実施要領に基づき、職場体験 の実施を推進
- ・整備士の待遇や労働条件改善に対する 先進的な取り組みの事例調査
- (2) 外国人自動車整備技能実習評価試験 (学科・実技)の実施
- (3)自動車整備分野特定技能評価試験(学 科・実習)の実施及び国外試験実施国の 拡大、国内試験実施の検討

2. 新技術への対応

- (1) 自動車整備士養成講習の充実
- ・法令教材(令和3年度版)の作成
- (2) 自動車整備技術者認定の普及促進
- (3) 整備主任者技術研修の充実
- (4)「技術情報」等、整備技術資料の作成 普及
- ・「定期点検・整備サービスデータ」(令和2年版)の作成
- (5) 自動車の電子装置整備に係る新技術 への対応
- ・各振興会における「スキャンツール基本研修・応用研修・ステップアップ研修」 の充実、活用を推進する
- ・新技術対応工場であることをユーザー

に示す「スキャンツール活用事業場」の 認定制度の活用促進を図る

- ・自動車整備高度化検討会等への参画
- ・新技術研修用資料の作成
- (6) OBD 検査への対応
- ・2024 年に開始される OBD 検査に関係 する機器等の調査
- (7) 新技術に係る制度改定への対応
- ・新技術に係る講習会資料等の作成
- ・制度改定に関する情報収集・調査

3. 継続検査 OSS の利用促進

- ・電子保安基準適合証システムの円滑な 運用
- ・電子保適証システムの利便性を高める ための操作体験の運用を推進する
- ・継続検査 OSS 担当者会議の開催
- ・OSS 利用促進連絡会への参画
- ・令和2年1月から日整連が運用を開始 する、軽自動車の継続検査 OSS への対応
- ・国が推進している車検証の電子化について、検討会に参画し情報収集・準備を 進める

4. 安定した整備事業に向けた対応

- (1) 新規特定整備関係への対応
- ・新たに創設された特定整備事業制度へ の対応策の準備・推進
- (2)「自動車整備業ビジョン II」の普及 推進
- ・自社の経営で必要となる簡易経営自己 診断システム活用及びレーバーレート算 出ソフトの活用を推進
- ・タブレット等を活用したユーザー向け

アプリケーションの作成検討

- ・整備事業者の営業支援策の一つとして、 グーグルマップの検索システムを活用し た整備工場の PR 等について推進する
- (3) 大変革期に対応した整備事業のあり 方検討
- ・新技術対応、人材不足、後継者難等の 自動車業界の大変革期に対応できるよう に検討する
- (4) 整備事業の適正化と整備料金適正化 の徹底
- ・「令和2年版標準作業点数表」の作成
- ・「故障診断適正運営ガイドブック」及び 「作業点数表」を活用した診断料金の適 正化を推進する
- (5) 指定整備事業者の法令遵守の徹底
- (6) 消費者保護への適正な対応の推進
- (7) FAINES の情報内容充実と利用促進
- (8) リサイクル部品の普及促進
- (9) その他環境法令への対応
- (10) 自動車点検整備推進運動への参画
- (11) ユーザー車検等に対する後整備実施の推進
- (12) 事業継続計画 (BCP) 策定推進等災害対応の推進

以上を重点事項として取り組む方針。 また電子制御装置整備への対応に関して は、今後整備事業者の対応すべき範囲が 広がり、1 社単独で、全メーカー全車種へ の対応が困難になることが予想されるこ とから、地域連携や設備共用についても 検討する必要があるとの考えが示された。





日本自動車整備振興会連合会、 第48回「整備需要等の動向調査」の集計結果を発表

日本自動車整備振興会連合会はこのほど、第48回「整備需要等の動向調査」の集計結果を発表した。今回の調査は2020年1月時点のもので、全国の専業認証258、専業指定402、ディーラー304の計964工場から回答を得ている。

それによると、2019年 $7 \sim 12$ 月の 総整備売上高 DI は -18.1 で、前回調 査 (2019年 $1 \sim 6$ 月、-4.0)に比べ て 14.1 ポイント低下。業態別に見る と、専業認証が 7.4 ポイント低下し -34.1、専業指定が 12.4 ポイント低下し -15.5、ディーラーが 20.1 ポイント低 下し -7.9 といずれも低下していた。

同期の総入庫台数 DI は - 22.8 で、前回 (-11.8) に比べて 11.0 ポイント 低下。業態別では、専業認証は 4.2 ポイント低下し-35.3、専業指定は 13.4 ポイント低下し-16.4、デイーラーは 12.9 ポイント低下し-20.4 だった。

日整連は、「10月の消費税率引き上げ と駆け込み需要による反動や、台風19 号による被害により、個人消費や企業の生産活動が低迷した。また、世界経済の減速が輸出入の荷動きを停滞させ、建設需要の低迷と相まって貨物輸送量を引き下げた」と、2019年下半期の経済環境について考察。その上で「個人消費の低迷などにより、緊急度の低い軽微な事故整備や消耗部品の交換などが先送りされ、整備需要のベースとなる継続検査台数も減少²したため、すべての業態で総整備売上高 DI と総入庫台数 DI が低下した」と分析した。

今後半年間 (2020年1~6月) の予 想総整備売上高 DI は - 36.0 で、前回(-24.7) に比べて 11.3 ポイント低下。業 態別では専業認証が 5.5 ポイント低下し - 42.6、専業指定が 6.6 ポイント低下し - 29.1、ディーラーが 21.9 ポイント低下し - 39.5 となり、こちらも全業態で低下していた。

今後半年間の予想総入庫台数は-37.4 で、前回(-29.7)に比べ7.7 ポ イント低下。業態別では、専業認証が 0.5 ポイント上昇し -42.7、専業指定が 5.3 ポイント低下し -30.1, ディーラーが 17.3 ポイント低下し -42.7 だった。

この結果について日整連は「新型コロナウイルスの世界的感染拡大などにより、個人消費のみならず、直接・間接的に多岐にわたる経済的ダメージが予想される。特に、現時点では収束の見込みが立たないため、その影響は推し量れない」と、要因を分析。さらに「2019年の新車販売台数が前年比1.5%減と3年ぶりのマイナスになったことを受けて、継続検査台数は減少、個人消費の一層の落ち込みの影響もあり、厳しい状況になる」と、推測している。

整備業界全体の現在の景況感 DI はー60.0 で、前回 (-51.1) より 8.9 ポイント低下。前回調査に続いて 2 回連続で低下しており、DI が-60 に達したのは第 41 回調査 (2016 年 7 月調査) 以来となる。

第48回「整備需要等の動向調査」集計結果

		直近半年	間の実績	今後半年間の業績予想		
		総整備売上高	総入庫台数	総整備売上高	総入庫台数	
事業認証	プラス成長 (%)	14.0	14.7	7.4	8.5	
	マイナス成長(%)	48.1	50.0	50.0	51.2	
	DI	-34.1	-35.3	-42.6	-42.7	
専業認証	プラス成長 (%)	24.1	23.9	13.4	13.7	
	マイナス成長(%)	39.6	40.3	42.5	43.8	
	DI	-15.5	-16.4	-29.1	-30.1	
ディーラー	プラス成長 (%)	36.5	30.6	14.8	14.5	
	マイナス成長(%)	44.4	51.0	54.3	57.2	
	DI	-7.9	-20.4	-39.5	-42.7	
合計	プラス成長(%)	25.3	23.5	12.2	12.6	
	マイナス成長(%)	43.4	46.3	48.2	50.0	
	DI	-18.1	-22.8	-36.0	-37.4	

^{*1} DI= プラス成長(景況感 DI では「かなり良い」+「やや良い」)と回答した事業者の割合一マイナス成長(景況感 DI では「かなり悪い」+「やや悪い」)と回答した事業者の割合

景況感

事業認証	かなり良い (%)	0.4
	やや良い (%)	5.4
	やや悪い (%)	48.4
	かなり悪い(%)	19.4
	DI	-62.0
事業指定	かなり良い (%)	0.5
	やや良い (%)	4.7
	やや悪い (%)	51.7
	かなり悪い(%)	11.9
	DI	-58.4
ディーラー	かなり良い (%)	0.0
	やや良い (%)	5.9
	やや悪い (%)	53.0
	かなり悪い(%)	13.5
	DI	-60.6
合計	かなり良い (%)	0.3
	やや良い (%)	5.3
	やや悪い (%)	51.2
	かなり悪い (%)	14.4
	DI	-60.0

^{*2} 継続検査対象台数は保有台数と相関があり、近年は 1 年おきに山・谷を繰り返している。今回調査期間においては、リーマンショック(2008 年 9 月)、エコカー補助金(2009 年 4 月~2010 年 9 月、2011 年 12 月~2012 年 9 月)終了後の反動減、2014 年度及び 2019 年度の消費税率引き上げによる新車販売台数減の影響で、継続検査台数が減少したと考えられる。

オーテル・インテリジェント・テクノロジー株式会社 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-7-18 日総ビル719 tel:045-594-8465 fax:045-345-8589 sales.jp@autel.com

操作が容易で驚異的な時間短縮が可能。最新ADASキャリブレーションツール登場



PRODUCT FFATURES 製品の特徴

ガラス交換、バンパー脱着など一連のエーミング作業に幅広く対応します。カメラキャリブレーション、レーザーレーダー 光軸調整まで、これ1セットで正確かつ効率的に行なえます。修理工場でのエーミング作業に最適なツールとなるでしょう。

1. 他社にはない

MS906BTを使用してターゲット の設置位置まで分かりやすく案内。 作業完了まで効率的に導きます。

2. 豊富です

MS906BTは国産車、欧米車に対応。幅広い車種を網羅し、より多くの顧客ニーズに応えられます。

3. 移動も容易

MA600Jは折りたたんで分割できるので、コンパクトにまとめて持ち 運ぶことができます。

4.拡張性

Autelの追加アクセサリーを使用することで、より多くの収益の流れができます。

お問合せは各エリア担当まで http://ohigroup.jp Oh! E 大井産業 株式会社

まずは手洗いとうがいから

新型コロナウイルスはもちろん、感染症予防のために。

世界に多大な影響を与えている新型コロナウイルスの猛威。たとえ終息したように見えたとしても油断はできない。 多くの医師も推奨するように、最も大切ですぐにできる感染症予防策は手洗いとうがい。 あらゆるウイルスを地球上から消滅させることは不可能だと言われている。人から人へ運ばないためにも励行したい。

手洗いの歴史

手洗いの概念が生まれたのは今から 150 年前だったと言われる。それまで は病原菌の存在が明らかではなかった ことや「医師が汚れているはずがない」という考えから手術前の医師であって も、手を洗う習慣はなかった。そんな 医学界で手洗いの概念を生み出したの はウィーン総合病院の産科医であった イグナーツ・ゼンメルヴァイスだった。

ゼンメルヴァイスは従事していた病院で、分娩を医師が行う第一産婦人科では妊産婦の死亡率が高く、助産師が行う第二産婦人科では死亡率が低いことに疑問を持ち研究を進める。医師は死体解剖を行うことも多く、手洗いをすることなく分娩に携わることにより、妊産婦を死に至らしめていたのだ。その後、ブラシ洗浄と塩素水消毒を生み出し、第一産婦人科の妊産婦の死亡率

を下げることに成功する。これが手洗いの始まりだ。

うがいについて

うがいの語源は「鵜飼」。鵜が飲み込んだ魚を吐き出す姿に由来している。歴史を遡ると、既に平安時代には口腔清掃の手段として行われていたことが分かっている。実に日本では千年ほど続く習慣だが、その効果が示されたのは最近のことだ。口の中やのどをきれいに洗い流すだけでなく、のどの潤いを保つことでウイルスや細菌を外へと追い出す線毛運動の働きが衰えるのを防ぐという効果もある。また、口臭や虫歯の予防効果も期待できるという。

「うがいをするのは日本人だけ」という説もあるようだが、そんなことはない。フランスなどではほとんど行われていないようだが、アメリカやイギリス、イスラム圏では行われている。

免疫力も高めよう

ウイルスが体内に入っても全員が発症するわけではない。感染を防ぐと同時に、免疫力を高めることがとても大切だ。免疫力を高めるためには、規則正しい食事や睡眠はもちろん、ストレスをため込まないように適度に気分転換することや日常に運動を取り入れるよう心がけることが大切だ。

免疫力を高める以下の食品も積極的 に摂取したい。

●発酵食品

ヨーグルト、納豆、キムチなど

●緑黄色野菜

にんじん、カボチャ、ほうれん草など

●きのこ類や緑茶

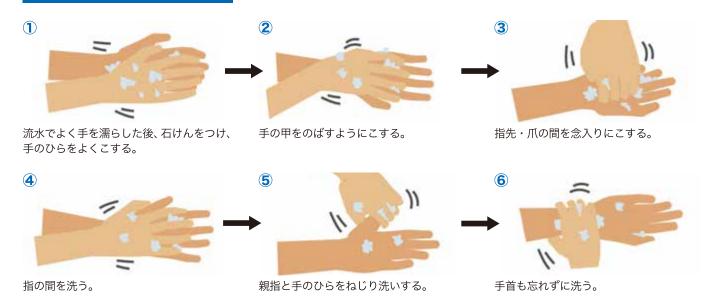
また、免疫力を高めるビタミンDは 日光にあたることによって体内でつく ることができるので、適度に日光浴を するのもいい。





正しい手の洗い方

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、手にウイルスが付着している可能性がある。外出先からの帰宅時や、調理の前後、食事前などこまめに手を洗う。



●石けんで洗い終わったら十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かす

正しいうがい法



水(食塩水)を口に含み、強くクチュクチュ しながら口の中を2~3回洗い流す。 上を向いて、のどの奥の方で 10 回ぐらいガラガラとうがいし($10 \sim 15$ 秒くらい)、水を吐き出す。もう一度水を含み、ガラガラとうがいする。これを数回繰り返す。





"品質"と"安定性"のバランスを求める方のニーズと期待にお応えします



3M™ 銅ベース焼付防止潤滑剤 08945 (パッドグリース)



3M™ペースト状シリコーン潤滑剤 08946 (シリコーングリース)

3 M™ 強力ブレーキ&パーツクリーナーと合わせてお使いください。

ニュースレター新規ご登録受付中



新製品やお得な キャンペーン情報を いち早くお届け

今すぐ登録!

3Mは、3M社の商標です。

スリーエム ジャパン株式会社 オート・アフターマーケット製品事業部 http://www.mmm.co.jp/aad/ カスタマーコールセンター 製品のお問い合わせはナビダイヤルで **20570-011-211** 8:45~17:15 /月~金 (土日祝年末年始は除く)